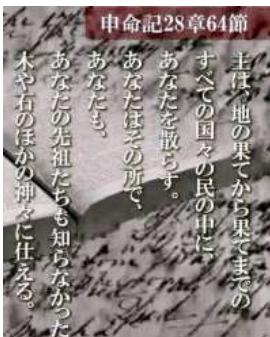


ダ 1 イ 紀 過 が 離 は た B 2 あ 本
族 ト ン に 酷 死 は 約 ° C 陣 り へ 旧
の を ド 出 だ の 6 6 当 5 の ま の イ
秦 通 を 発 っ ゴ 5 0 時 8 北 し 移 す
氏 り か し た ビ 0 万 の 5 ル た 動 ラ
は ま す た の 砂 0 人 日 出 1 ° は 工
今 し め 第 で 漠 k で 本 発 ト 最 3 ル
の た る 3 ' を m す の し で 短 ル か
力 ° 南 陣 3 通 で ° 人 ま す は 1 ら
ザ ュ ル は 世 り す 距 口 し ° 第 ト 日



7でり位天史 ヘフ導 な工しと1族
2制、が皇とダブラ者曰くスたも〇とヤ
2圧急4の日ビライの本、の。う部なコ
年し遽8歴本デイムガにノ家南_族りブ
にま息年史の。語族ドはア系ユツが、の
滅し子。が崇ソでが族祭のでダの北工1
亡たを反び神口族来、祀子すは部イフ2
し。即乱つ天モのま防のハ。後族スラ人
、北位軍た皇ン意し衛レムイのがライの
6イさをり。味た意ビのエユ南エム子
2スセ女_垂しで。識族血スダユル族供
年ラ反性致仁シすミ。、統様ヤダ国をは
後工乱のし天ビ。力正ユでは民国に中そ
にル軍密ま皇アガド義ダす白族を、心れ
日がを告す。ムドの感族。人で作ユとぞ
本B川で。景の族ミの、で、りダすれ
がC岸知在行歴。は工指 はイま族る部

識たえあタスすとほ申話ギコゲヤを ユたナ 旧
しのてりとラ。書か命にがのるは預他ダ。ンモイ
たは神まいエーいの記な來とこ東言國の時ヘ
か 日々せうル神て神に つ日きとのしに 2が導
ら で本とん考で教あ たしにを海たよ 国經きは
すを書。えはのり に、「考 使え やままで ザすに イ減
。意いあは神イま ええ 本イま々者のも
る石まで ザすに イ減
申命記28章64節



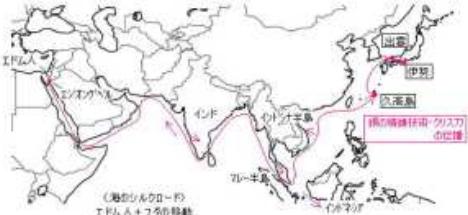
イザヤ書第24章15節
東の国々で主を
あがめ、
海の島々で、
イスラエルの神、
主の御名をあが
めよ。

7でり位天史 ヘフ導 なエしと1族 トッ出と、身キ建勢た皇秦たはく弓なフ
2制、が皇とダブラ者曰くスたも〇とヤ貧文ダ産似、でヤ設神。の韓。力り月りス
2圧急4の日ビライの本、の。う部なコ料字は前て出すし宮秦日 やナ、国まタ
年し遽8歴本デイムガにノ家南_族りブ裏はへ啓い産。族ま。氏本辰がン秦もしん
にま息年史の。語族ドはア系ユツが、のペヘブ示ま前おにし全1か韓てとの追たで
滅し子。が崇ソでが族祭のでダの北エ1-1ブラ、す啓釈なた國万らこ同始わ。弓
亡たを反び神口族来、祀子すは部イフ2ジライ出。示迦り。に8の・こじ皇れ秦月
し。即乱つ天モのま防のハ。後族スラ人イ語家イ、様ま_ハ6援弁も緯帝、の国
、北位軍た皇ン意し衛レムイのがライの語で3工出のし部幡8軍韓追度と今意を
6イさをり。味た意ビのエユ南エム子のす〇ス家おたは神〇でをわのり中はく
2スセ女_垂しで。識族血スダユル族供母。歳の2母。イ社人日つれ、西ま國罪り
年ラ反性致仁シすミ。、統様ヤダ国をは音サ。母9さおン。が本く、組ンシは歳ん釈ド稻渡にり今人、
後工乱のし天ビ。力正ユでは民国に中そにル軍密ま皇アガド義ダす白族を、心れ合スマ。は迦の荷来渡、にた秦で景
に。ムドの感族。人で作ユとぞ。わクカリイマ様シ神しり応韓し。国す教
本B川で。景の族ミの、で、りダすれ。セリ、アエーのヤ社、ま神国ま首を。徒
がC岸知在行歴。は工指。はイま族る部。ップ、スヤ出を伊し天でし都つ



天透海口推万よイ稻を底てこララ〇地でか工をはれ石
才明士は移3うス作積をいのククキ中出らジ通安を版最ル
なには一し千。ラ、ん安まこでダ口海港1ヨリ全格とも1
のな工氣て年木工製だ定すとはがをかし〇ンまの納ア大
はりブにい住のル鉄のさ。はあ運8らま隻ゲしたし口事。
文年すりるま盡絹まス6まん実人、でせ1聖りび〇港し2べためたンな
字韓。2文す神糸す人〇しでとを絹する年書まま〇また〇ル。海契のモ
は国あ本字。社の。で万たい貝七、がた半工せし〇で。〇港紅ル約杖1
よでびがで船におエす人がたを福機、めのぜんた頭5船〇か海1のとセ
く作る保書には陰ビ。に、縄食神織これに航キ。
似ら文管か掲こでス絹な稻文ベとりが船海工
てれ字さて記。んはまのは、えも船に金平に
いたとまれいい録徳が海し影2洞たたに銀ら書
まハ1すン4てたたが島釣のた響万穴のら見
。グ4いのああ市り中。で人にでせえ財なか
ル6まぼびり船での航人で1した、宝船れ

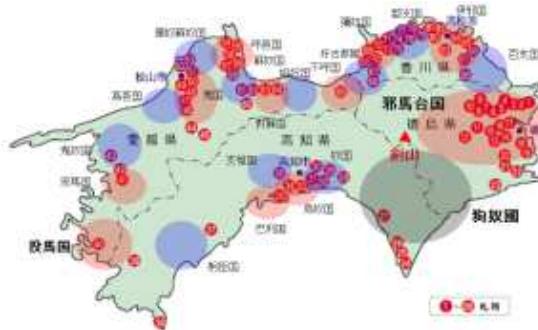
海にでく建
移きな國
動るりし
のせは1大
第9神1
1神4本
陣8帝
意を年國
志アには
とジイ1
思アス9
わのラ4
れ端工5
まカル年
ますら國に
。端がな



味れにギザすれりじ島混のミイ
ははやはナ。たまめをぜぬがザ日ザた星七かなをまき路々
旧し左ギイ順す8、てほ天ナ本ナリの星らりつしに島てにのまて様
私イ。にはザと。つ次最こ沼ギのギま位が照まなた1で海し形し日は
たスえイあナ思このに初一矛、神・す。置写らすぐ。割すにまにた本女
ちらをザめミわれ島四にでイでザ曲にりす。と淡減。置しし。を性
結工とナの婚ルこミみとれはを国淡かあザはナ玉小まと地北路つ切いたて琵おを
しの」は柱イま訪作は路きめナ、ミの豆す空球斗島てりた。神琶作イ
ま風と右をす習言に立「でい回てで、まつてす言して。葉たイの。あザ意こなナ



県しをた登す空にラ 買8ヤヤ つ9四は鮮たかキ因あ銀で徳がる接記四のた
だま死。ら。海必シエお〇イ人四た1国4半がっ口5りーす島とこし録国内の
けし国靈なハ すエチう〇ルの国りk周〇島、てに千まの。のれとて文は、は行台
走たと場い十があがオと兆ドロはでm囲〇の中い引里す鉱丹川る、い書邪国四が国
つ。言かよハ秘る口ビし円家スユすで2m1国まっ2。脈
て磁わらう靈宝とスアたでがチダ。び〇で里朝しか万周が
い場せ剣途は隠わ。最緯
ま空て山中はしれア期が
せ間本はに結にま।のあ
んを土見靈で一しク皇り
。乱かえ場す。枚たは帝ます
すらまを。か。東ハノ
電来せを。車なん作人ん
はい。りがで
徳よ四ま山い
島う国しにま
本サ



魏志倭人伝に登場する倭國の諸國と四國靈場八十八箇所の位置関係

ま度。海淡路
3西流海島
2安ガル島
分。こ1到着
の対コト
太馬では
陽と止淡路島
線がじ緯かに
通る度ら到着
たで、す。ま
と思緯力し
わ3ナた
れ4ン